

あなたの子育てを応援します

へきなんファミリー・サポート・センターの
会員になりませんか

ファミリー・ サポート・センター とは

子育ての手助けをしてほしい人（依頼会員）と子育ての手助けをしたい人（協力会員）が会員となって、お互い助け合い、地域で育つ子どもたちを応援する会員組織です。

現在依頼会員203人、協力会員45人、両方会員16人に登録していただき、相互援助活動を行っています。
※現在協力会員数の不足により、援助依頼が受けられないこともあります。

対象

依頼会員 市内在住・在勤・在学中、中学生以下の子どもがいる人

協力会員 市内在住の心身ともに健康で、自宅で子どもの預かりや送迎などができる人

※保育士・教諭などの資格や経験は必要ありません。

両方会員 依頼会員と協力会員の両方に該当する人

活動内容

- ・ 保育園、幼稚園などの開始前または終了後の児童の預かり
- ・ 保育園、幼稚園などへの送り迎え
- ・ 学校、児童クラブ終了後の児童の預かり
- ・ 通院、冠婚葬祭など外出の際の児童の預かり
- ・ そのほか会員の育児の支援のために、センターが必要と認めた援助

●入会金、年会費は必要ありません。

●依頼会員から協力会員に1時間当たり600円（昼間の基準額）の報酬を支払います。

●会員になるとファミリー・サポート・センター補償保険に加入します（保険料はへきなんファミリー・サポート・センターが負担）。

●会員は説明会、講習会を受けていただきます。

●入会・依頼受付は9時30分～18時です（水曜日を除く）。

申込み 電話、FAXまたはEメールでこころつくしなか内へきなんファミリー・サポート・センター（☎41-2555、FAX 48-6522、✉famisapo@hekinan-sakyo.jp）

こんなシステムに
なっています



協力会員募集中!

お仕事から一線を退いた人、
時間にゆとりができた人、
地域で育つ子どもたちを
応援してください。

ファミリー・サポート・センター

①援助依頼の申込み

③協力会員の紹介

②援助協力の依頼

⑦報告書の提出



依頼会員

市内在住・在勤・在学中中学生以下の
子どもがいる人

④事前打合せ
⑤援助活動
⑥活動報酬の支払い
※ 依頼会員が協力会員に直接支払います。



協力会員

市内在住で、自宅で子どもを預かることが
できる人